

2016年3月28日(月)

**協和エクシオ、千葉県内で2カ所目となる
メガソーラー発電事業を展開
～出力約 2,600 キロワットの太陽光発電施設の建設に着手～**

株式会社協和エクシオ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：小園文典）では、環境事業の一環として、太陽光発電システムの設計から施工、運用システムの構築に至るまでの設備設置工事、さらには再生可能エネルギーの固定価格買取制度による売電を実施する発電事業を展開しておりますが、このたび、千葉県内で2カ所目となる出力約 2,600kW のメガソーラー発電事業を展開することとなり、3月24日、当社関係者および施工関係者、地権者ならびに地元の関係者など合わせて約 20 名が出席し、現地で工事安全祈願祭を執り行いました。

なお、稼働開始は10月を予定しています。

今回展開するメガソーラー発電事業は、当社が千葉県東金市内の用地約 4 万 3,000 平方メートルを賃借し、太陽光発電設備の設置および完成後の運営を実施するもので、敷地内に 9,840 枚の太陽電池モジュールを設置し、完成後は出力約 2,600kW、年間発電量で一般家庭の約 550 世帯に相当するメガソーラーによる発電事業を実施します。

当社は環境事業の一環として、メガソーラーをはじめとする太陽光発電設備の設計・施工を手掛けるとともに、発電事業にも注力しています。発電事業に関しては、2012年11月の当社「府中総合技術センタ」（東京都府中市）での稼働開始を皮切りに、現在はメガソーラー発電施設 7カ所を含む全国 11カ所で稼働しています。また千葉県では、南房総市内のメガソーラー発電施設「エクシオ南房総ソーラーファーム」が 2013年12月から稼働しており、今回の工事が完成すると千葉県内で2カ所目のメガソーラー発電施設となります。

今回の工事概要は以下の通りです。

工 事 名：協和エクシオ東金ソーラーファーム建設工事
工 事 場 所：千葉県東金市極楽寺込前 21 番地 他
工 事 期 間：自 2016 年 3 月 24 日 ～ 至 2016 年 11 月 30 日
発電事業者：株式会社協和エクシオ
設計・施工：株式会社協和エクシオ
 エクシオインフラ株式会社
施 設 規 模：・設置用地面積 43,230 m²
 ・太陽光発電設備
 太陽光パネル出力 約 2,607 kW
 太陽光パネル枚数 9,840 枚
 年間発電量（見込み） 約 2,706,000 kWh/年



工事安全祈願祭の様子

本資料に関する報道機関からのお問い合わせ先
株式会社 協和エクシオ

〒150 - 0002 東京都渋谷区渋谷 3 - 29 - 20 総務部 CSR・広報室
電話：03 - 5778 - 1075 (直) FAX：03-5778-1228
担当：望月 政広